

平成24年度 文部科学省

数学・数理科学と諸科学・産業との連携研究ワークショップ

「折紙工学の深化と適用拡大に貢献する数理科学」

折紙工学は2003年に創始されたばかりであり、数理解学者、工学者が本格的な議論をするのは今回が初めてであり、講演者と参加者の議論により次のような多岐に亘る課題解決の足掛かりが得られるものと期待される。

日時

2012年11月15日(木)～16日(金)

会場

明治大学駿河台キャンパス大学会館3階 第1・2会議室
(JR・地下鉄御茶ノ水駅, 地下鉄神保町駅)

※ 参加申し込みは特に必要ございません。当日、直接会場にお越しください。

プログラム

★1日目／11月15日(木)

- 1) 9時～9時40分: 萩原一郎(明治大学・先端数理解析インスティテュート)[数理科学]“折紙工学の数理”
- 2) 9時45分～10時15分: 中山江利(明治大学・先端数理解析インスティテュート)[数理科学]“折紙の感性工学からのアプローチ”
- 3) 10時20分～11時: マリア・サブチェンコ(明治大学・先端数理解析インスティテュート)[数理科学]“Geometry processing on 3D models”
- 4) 11時05分～11時45分: 戸倉直(㈱トクラシミュレーションリサーチ)[計算科学]“空間充填で得られるコア材の成形法”
～昼食休憩～
- 5) 13時～13時40分: 杉山文子(京都大学工学部物理工学科宇宙基礎工学コース)[折紙工学/航空工学]“曲線折紙の数理的取り扱い”
- 6) 13時45分～14時25分: 川崎敏和(阿南工業高等専門学校教授)[数理科学]“ものづくり教育に役立つ幾何折り紙教材とテキストの開発 デルタ積み木を高く積もう他”
- 7) 14時30分～15時10分: 宮本好信(愛知工業大学)“拡張折紙デザイン作品紹介(折紙工学番外地: 建築編)”
～ティータイム～
- 8) 15時半～16時10分: 斎藤一哉(東京大学生産技術研究所機械・生体系部門) [折紙工学/材料工学]“弾性折りを利用した展開構造の設計”
- 9) 16時15分～16時55分: 三谷 純(筑波大学 システム情報系[情報工学])“CG技術を活用したインタラクティブな折紙設計システム”

★2日目／11月16日(金)

- 1) 9時～9時40分: 石田祥子(明治大学・先端数理解析インスティテュート)[数理科学]“等角写像の折り紙への応用”
- 2) 9時45分～10時15分: 須志田隆道(龍谷大理工学部)“三角形の螺旋タイリングと折り紙”
- 3) 10時20分～11時: 森継修一(筑波大学図書館情報メディア系) [数理科学]“和算で扱われた計算幾何の問題の現代的解法について”
- 4) 11時05分～11時45分: 小林 秀敏(大学院基礎工学研究科 機能創成専攻)[材料工学]“植物に見られる展開構造と数理科学”
～昼食休憩～
- 5) 13時～13時40分: 野島武敏((株)アートエクセル折り畳み構造研究所) [折紙工学/航空工学]“折り紙の工学化とその数理的課題”
- 6) 13時45分～14時25分: 三浦公亮(東京大学名誉教授)[宇宙科学]“PCCP Shell の数理から、チューハイ缶まで”
- 7) 14時30分～15時10分: 舘知宏(東京大学総合文化研究科広域システム科学系) [折紙工学/建築工学]“折り角の微小変化モードに基づく可動折紙形態の生成”
～ティータイム～
- 8) 15時30分～16時10分: 繁富(栗林)香織(北海道大学) [折紙工学/バイオ工学]“細胞折紙: 折紙の折り畳み技術を用いた3次元細胞組織の構築”
- 9) 16時15分～16時55分: 趙希祿(埼玉工業大学) [機械工学]“折紙工学と新しい自動車車両構造の研究開発”

お問い合わせ先: 明治大学萩原研究室

メールアドレス: tz12007@meiji.ac.jp

電話番号: 044-934-7775

